

令和元年6月27日

養父市議会議長 深澤 巧 様

養父市文化会館（仮称）建設調査特別委員会
委員長 足立 隆 啓

養父市文化会館（仮称）建設調査特別委員会中間報告書

本委員会の所管事務につき、調査したことを次のとおり中間報告する。

記

- 1 調査年月日 令和元年6月13日（木）
- 2 調査事項 養父市文化会館（仮称）建設工事の進捗状況について
- 3 調査内容

本委員会は、市民生活部文化会館建設推進室及びCM業務受託者から資料提供と説明を受け調査を行った。

養父市文化会館（仮称）建設工事の進捗状況及び今後のスケジュールについて
現在の進捗状況は、基本設計図書を精査し実施設計のまとめの段階に入っている。実施設計図書を8月末に完成させ、10月末には建築確認申請等の手続きを完了、11月から本工事への着手を予定している。当初の工期を2か月延長して令和3年5月末に建設工事を完了する予定である。

なお、実施設計の主な検討事項は、

- ① 公民館・図書館棟の構造
- ② ホール棟フライングタワーの勾配屋根
- ③ 屋根材

となっている。いずれも材料の特徴、価格、メンテナンス、ランニングコスト等総合的な検討を行っている。

〈まとめ〉

今回の報告において、工期が2か月間延長となり、さらには完成から検査・引渡し等の手続きを経て什器備品の設置・引越し作業などの時間が必要なため、オープニングイベントは令和3年9月となる予定であることが判明した。

これまで令和3年春ごろとしていたオープニングが秋にずれ込む見込みとなったことについて、市民への速やかな説明が求められる。

また、契約先行型のYECI方式による工事実施にあたり、工期の延長等により総工事費・附帯工事費が増大し、本体工事に品質の低下を招くことがないよう注視する必要がある。

本委員会では、養父市文化会館（仮称）整備基本計画の基本理念に掲げる「人と文化と郷土をつなぎ、未来を創る学びと交流の拠点」の実現に向け、さらに調査を進める予定である。